

■第3章■ インデントとタブ

STEP 1. 文書を用意しましょう

第2章で保存した「ある美術館での会話」を開きましょう。

1. ファイルを開きましょう

ある美術館での会話

マダム「あら～すてきな絵ですこと。ルノワールですわね。」

係員「いいえ奥様、それはダビンチでございます。」

マダム「あ～らこちらも素敵、ダビンチですわね。」

係員「いいえ奥様、それがルノワールでございます。」

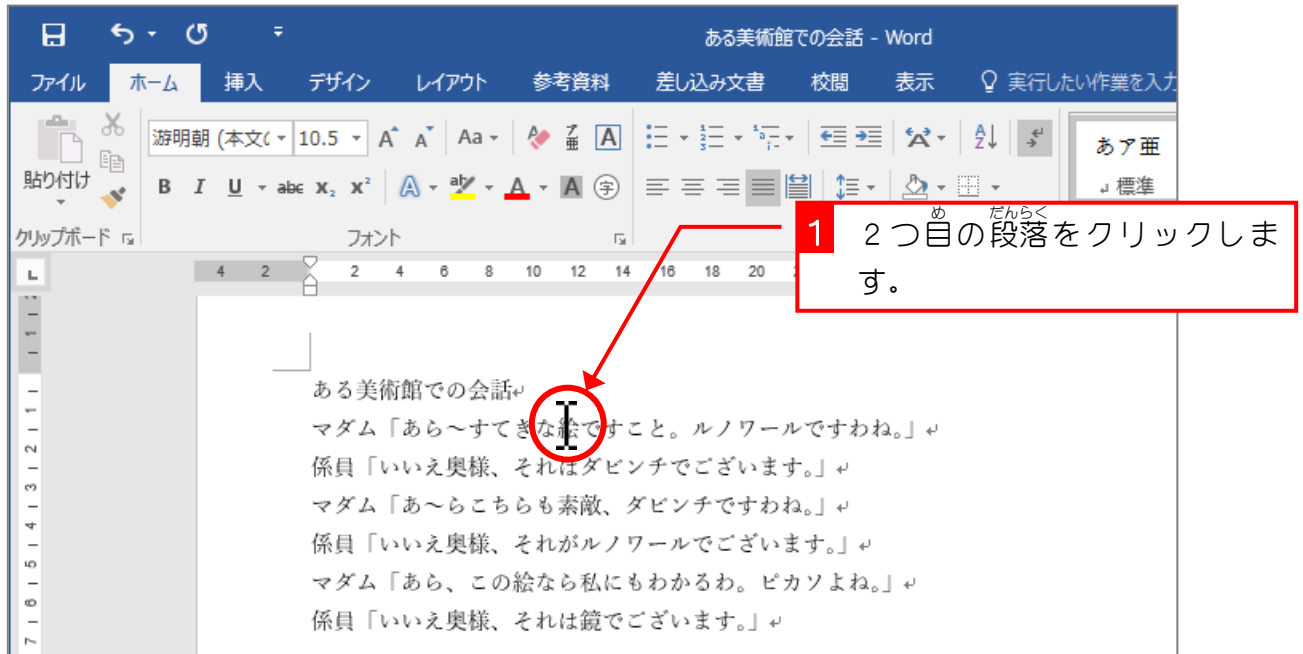
マダム「あら、この絵なら私にもわかるわ。ピカソよね。」

係員「いいえ奥様、それは鏡でございます。」

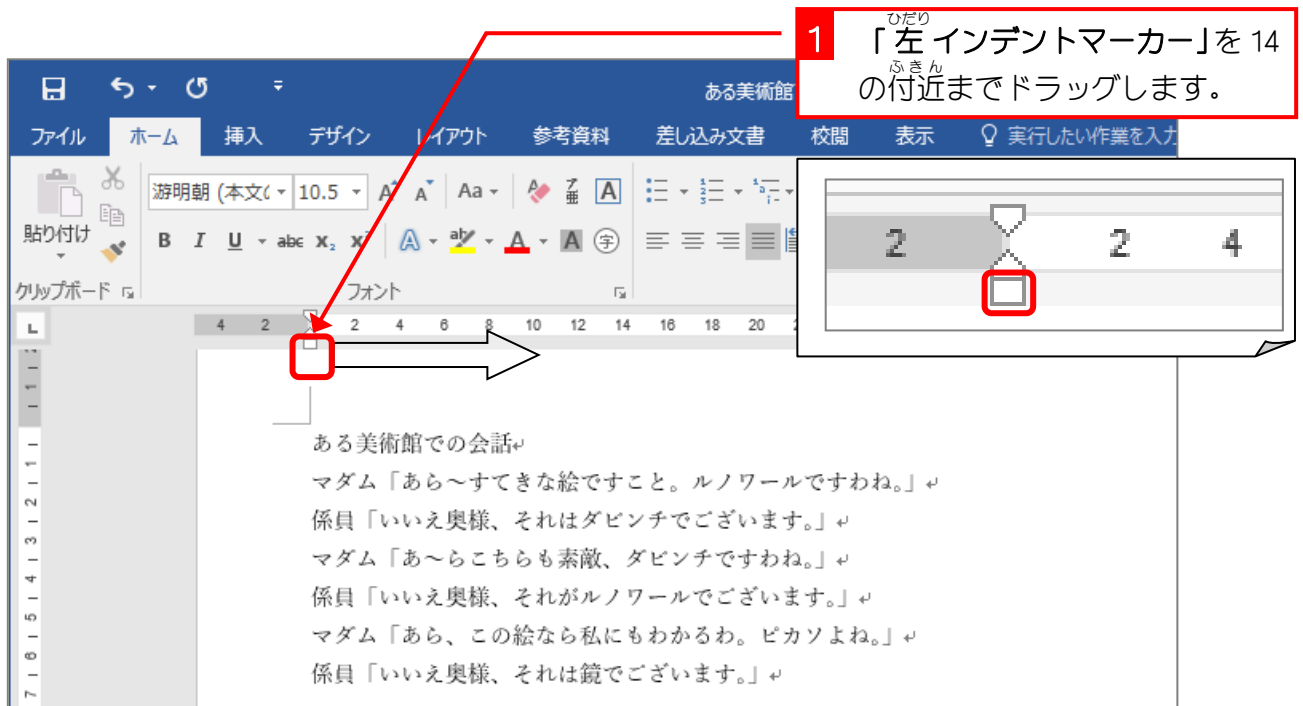
STEP 2. 段落の左の位置を決める (左インデント)

1. 段落を選択しましょう

2つ目の段落を選択しましょう。

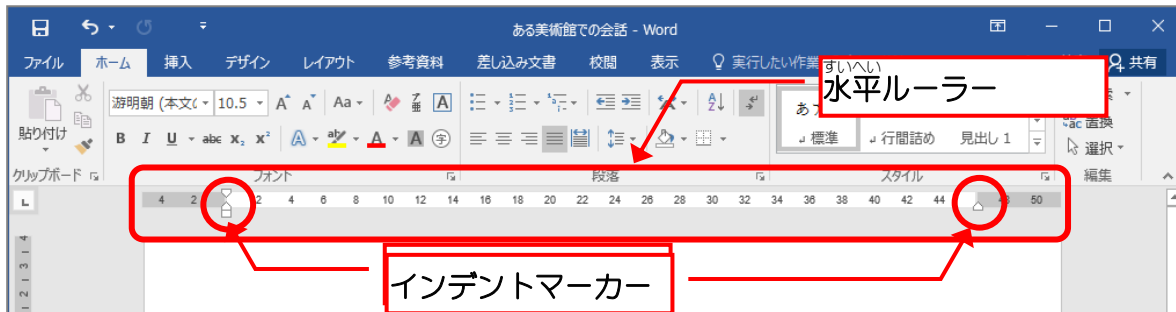


2. 左インデントを約14に変更しましょう

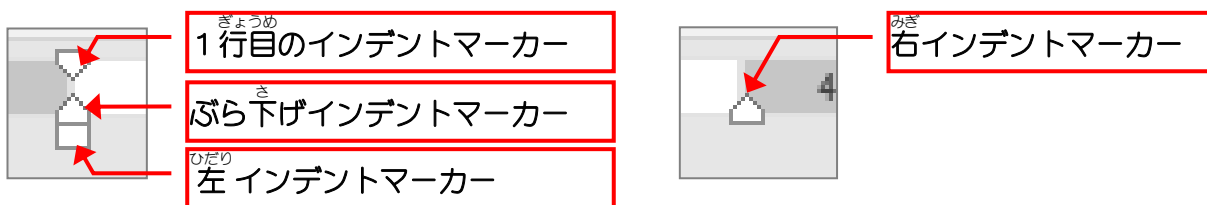


解説 インデントマーカー

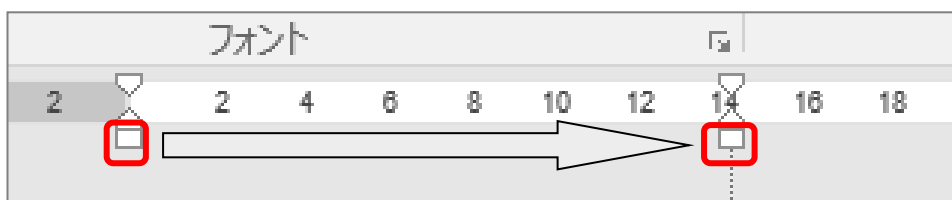
水平ルーラーにある三角や四角のマークをインデントマーカーと言います。インデントマーカーを移動することで、段落のインデント（文字の入る範囲）を変更することができます。



インデントマーカーには次の4つの種類があります。



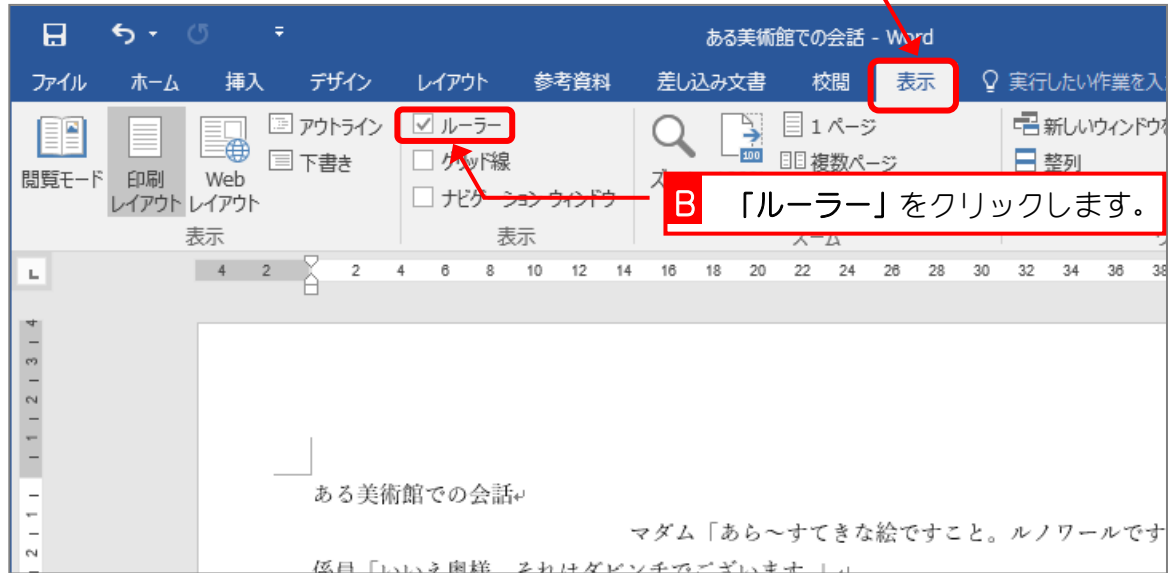
上の図では3つのインデントが同じ位置に設定されています。

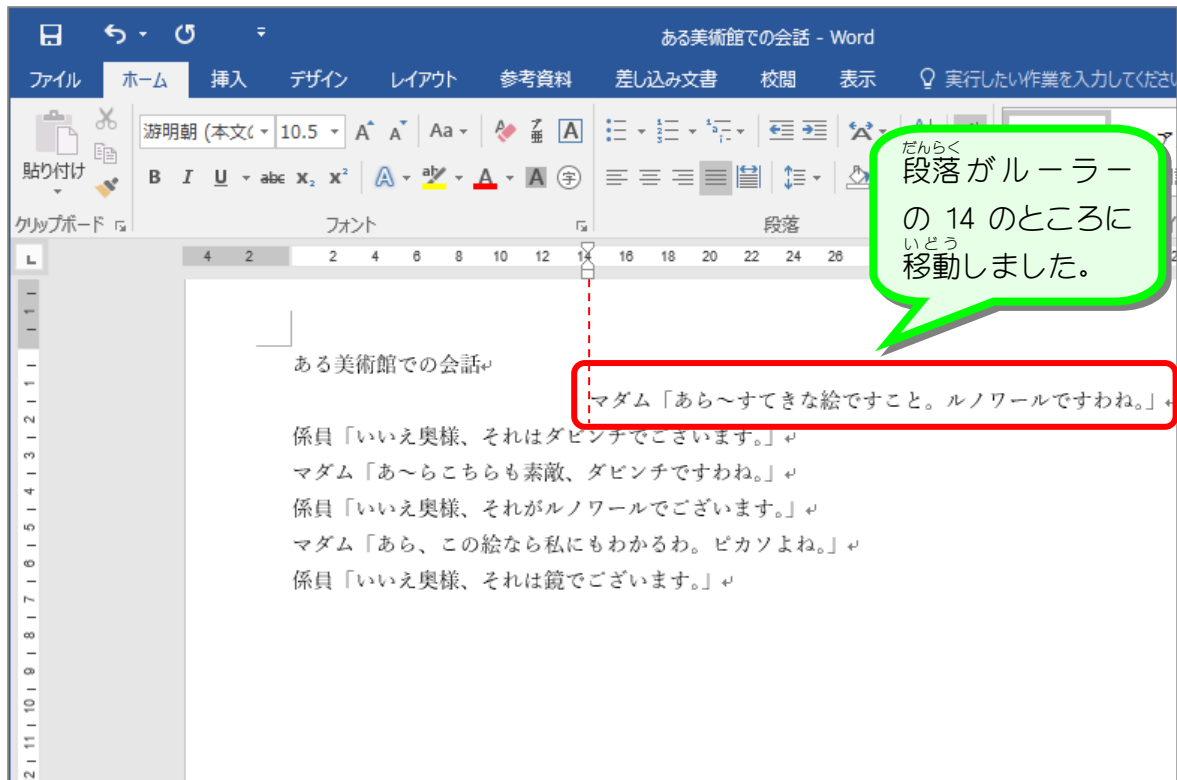


左インデントマーカーをドラッグすると3つのインデントマーカーが同時に移動します。

参考 すいへい 水平ルーラーがな無いときは

A ひょうじ 「表示」タブをクリックします。





練習問題

- 次のようにマダムの^{だんらく}段落の^{ひだり}左インデントを14の^{ちか}近くに^{せってい}設定しましょう。

ある美術館での会話

マダム「あら～すてきな絵ですこと。ルノワールですわね。」

係員「いいえ奥様、それはダビンチでございます。」

マダム「あ～らこちらも素敵、ダビンチですわね。」

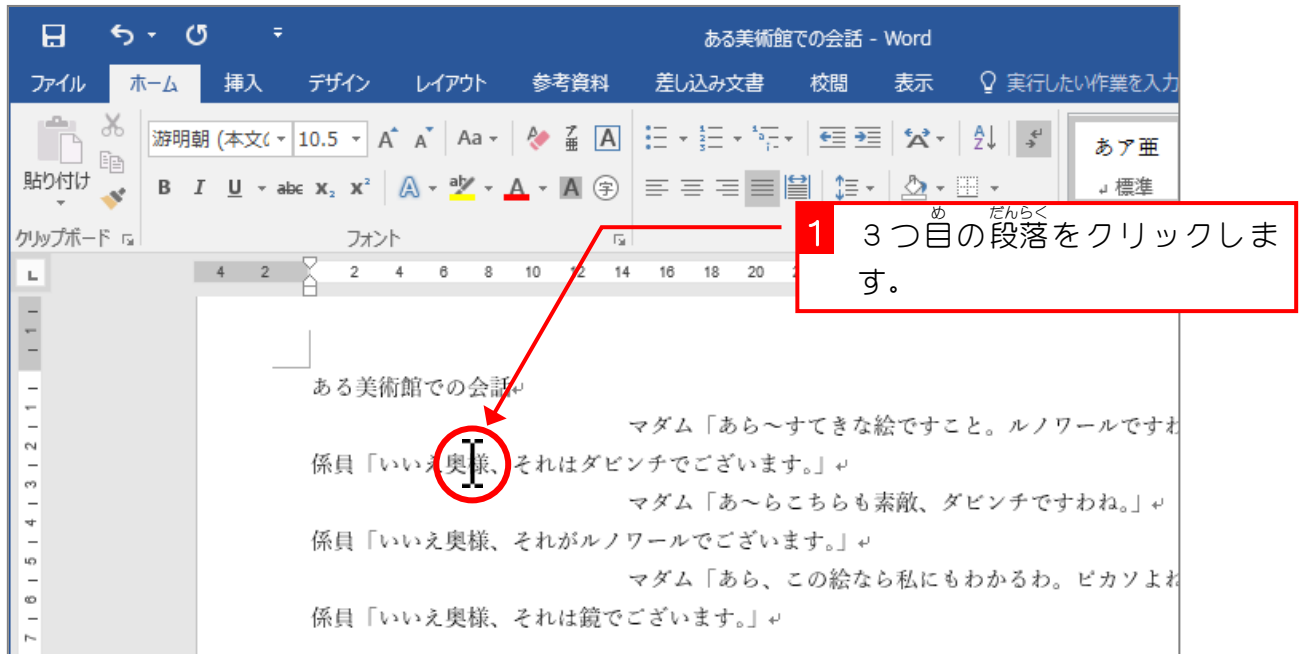
係員「いいえ奥様、それがルノワールでございます。」

マダム「あら、この絵なら私にもわかるわ。ピカソよね。」

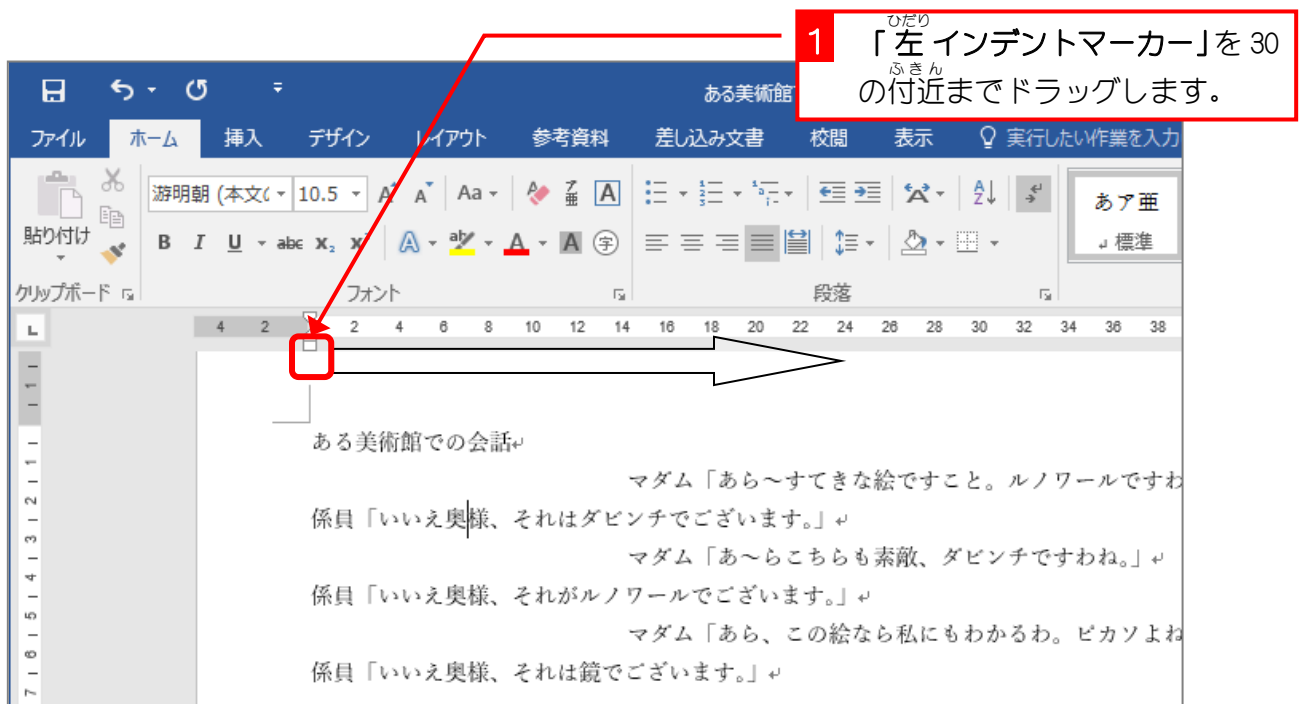
係員「いいえ奥様、それは鏡でございます。」

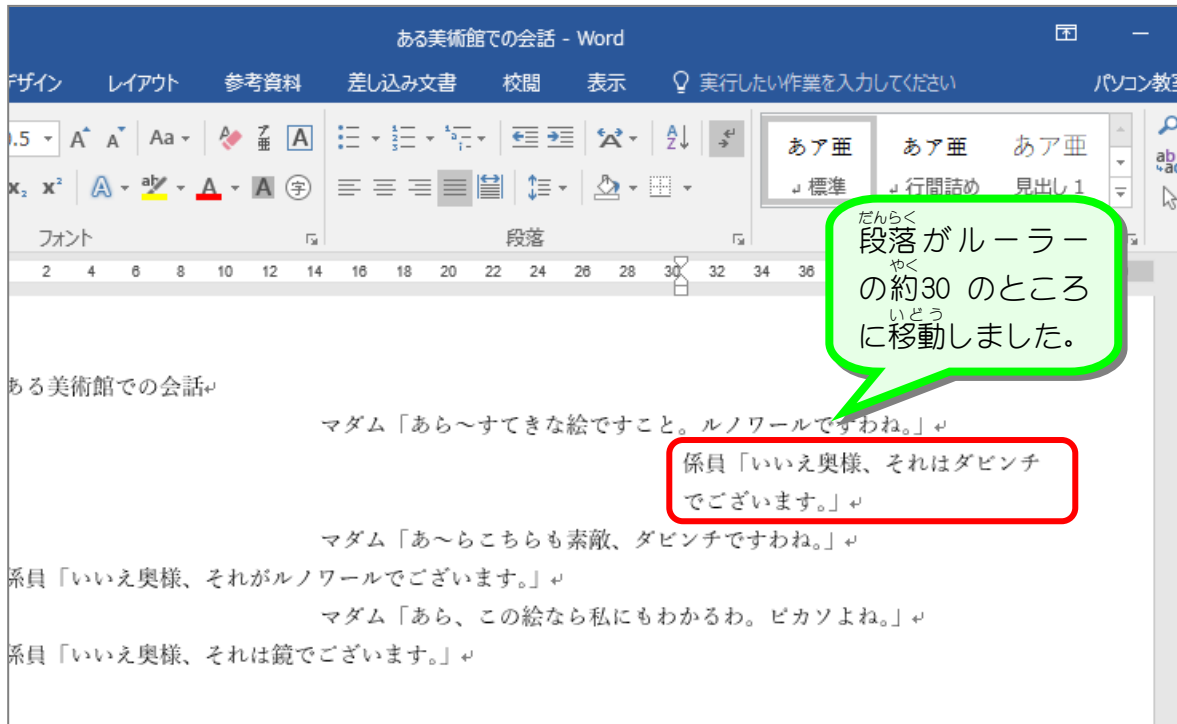
3. 段落を選択しましょう

3つ目の係員の段落を選択しましょう。

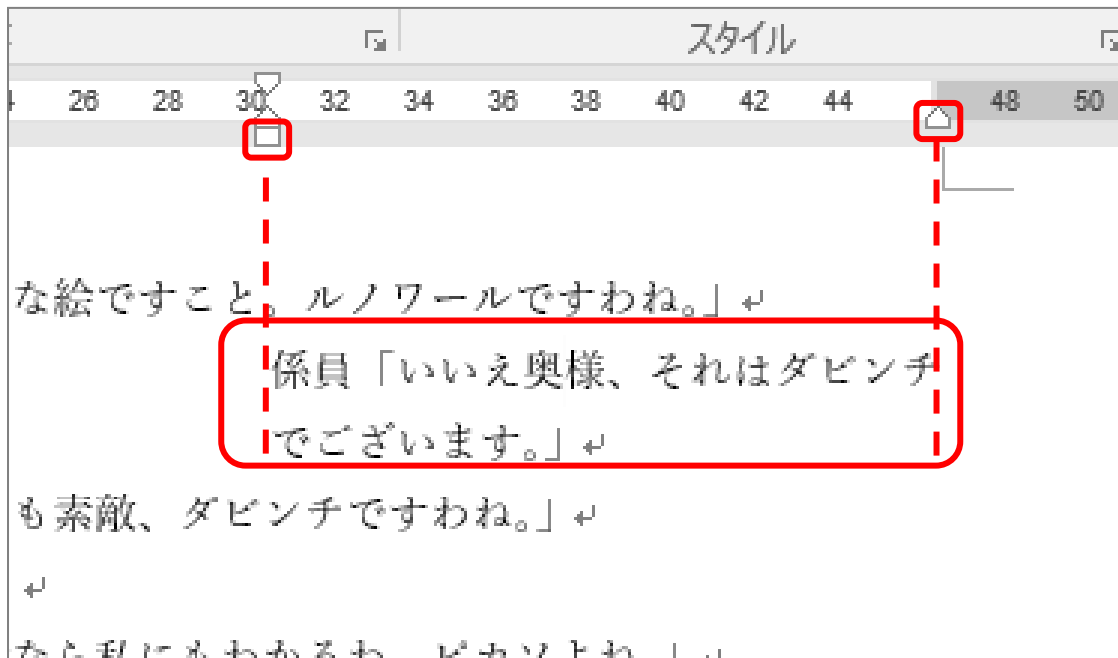


4. 左インデントを約30に変更しましょう





解説



だんらく ひだり いち き ひだり みぎ いち き みぎ
 段落の左の位置を決めるのが「左インデント」、右の位置を決めるのが「右インデント」。
 む ず み ぬ だんらく ひだり みぎ あいだ お
 図を見ると、3つ目の段落が左インデントマーカーと右インデントマーカーの間で折り返しているのがわかります。

練習問題

- 次のように係員の段落の左インデントを30の近くに設定しましょう。

での会話↵

マダム「あら～すてきな絵ですこと。ルノワールですわね。」↵

係員「いいえ奥様、それはダビンチ
でございます。」↵

マダム「あ～らこちらも素敵、ダビンチですわね。」↵

係員「いいえ奥様、それがルノワ
ールでございます。」↵

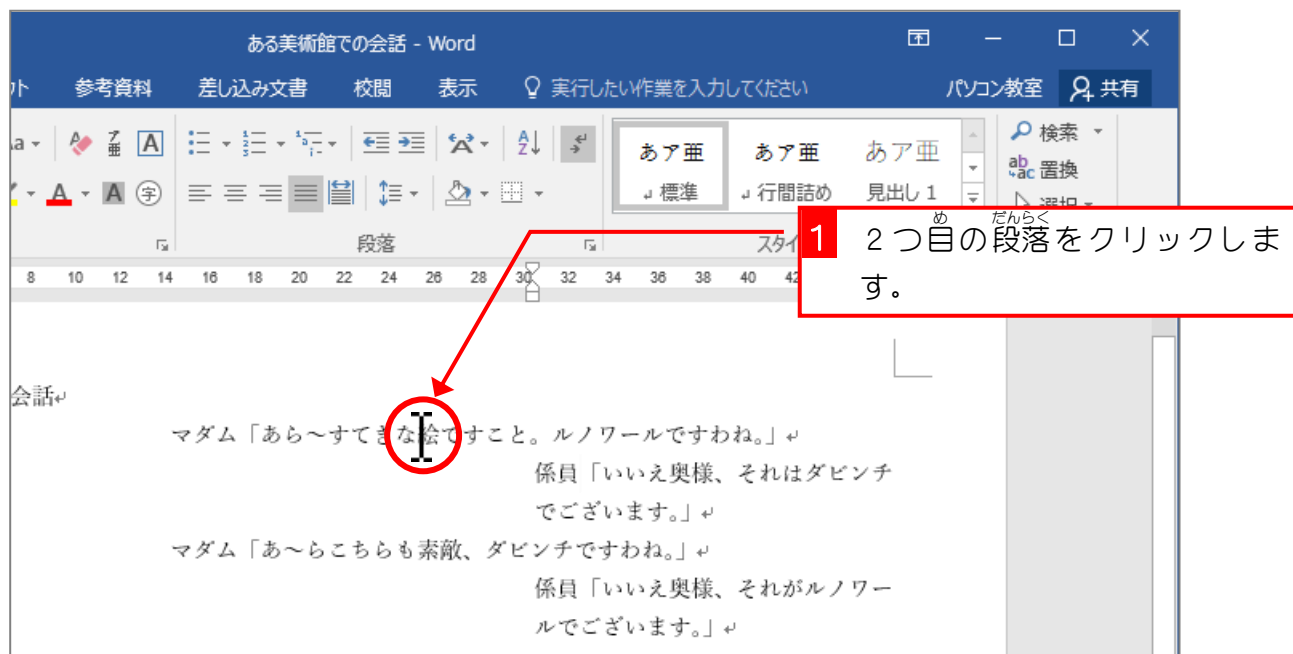
マダム「あら、この絵なら私にもわかるわ。ピカソよね。」↵

係員「いいえ奥様、それは鏡でござ
います。」↵

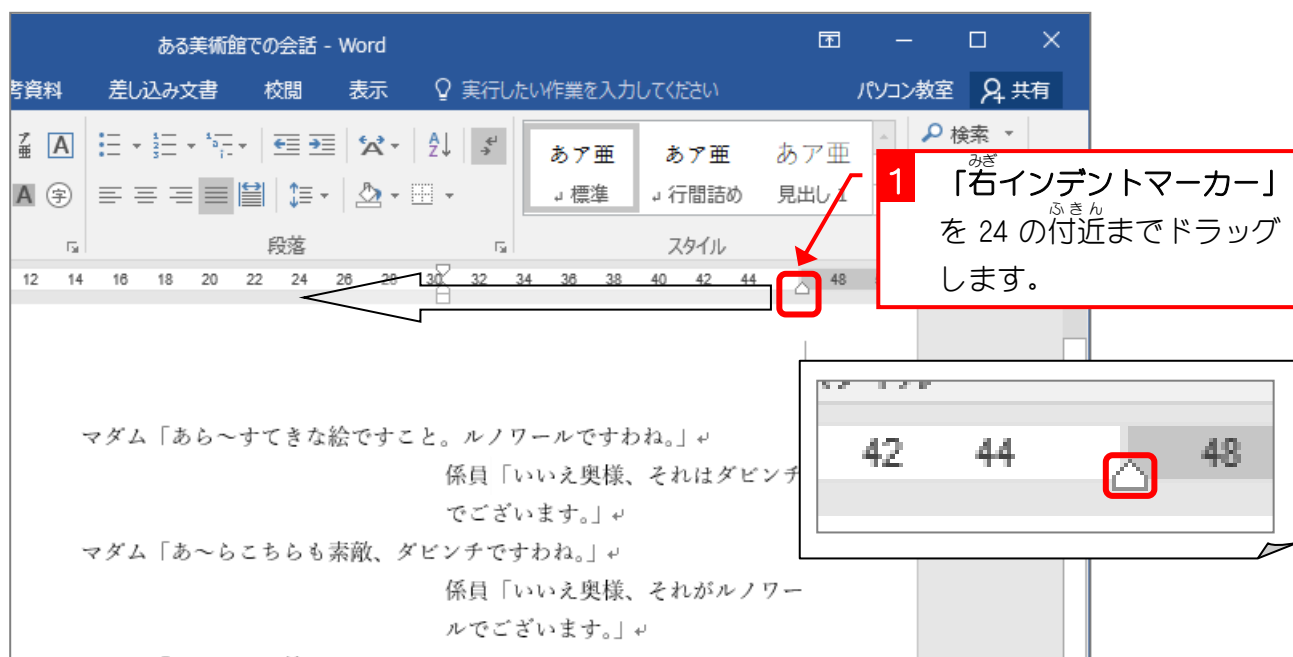
STEP 3. 段落の右の位置を決める (右インデント)

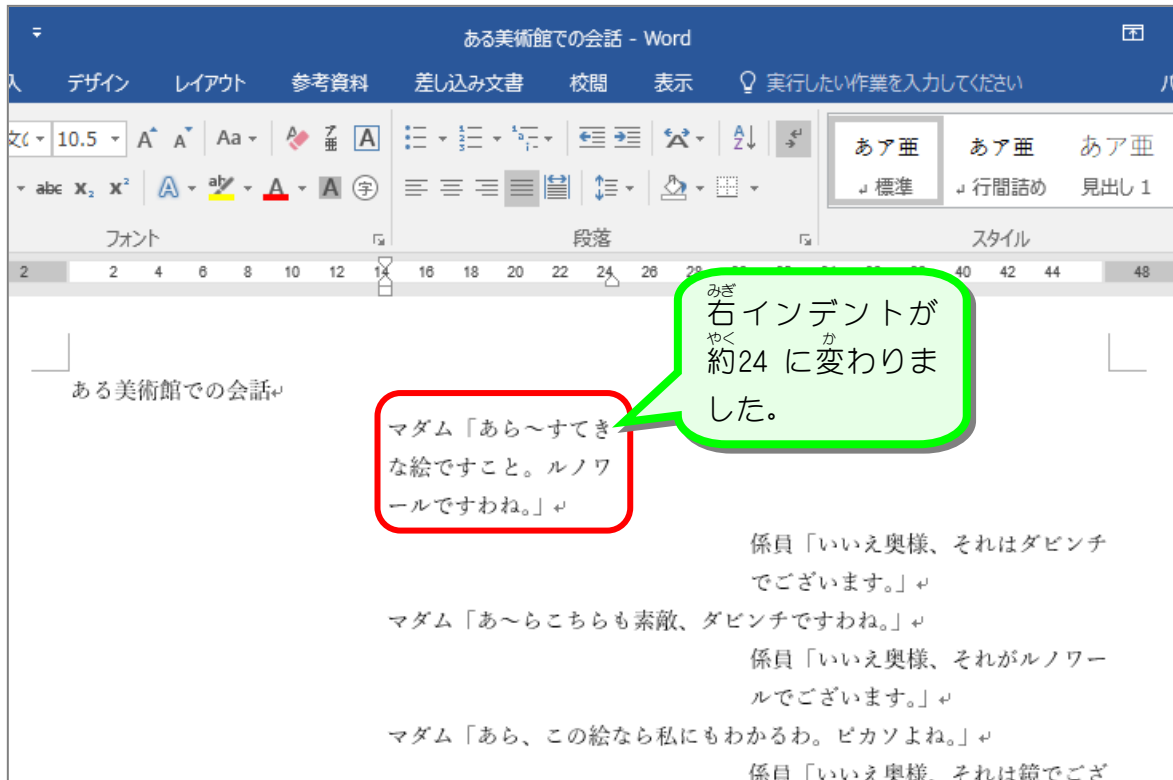
1. 段落を選択しましょう

2つ目の段落を選択しましょう。



2. 右インデントを約24に変更しましょう





練習問題

- 次のようにマダムの段落の右インデントを24の近くに設定しましょう。

での会話

マダム「あら～すてきな絵ですこと。ルノワールですわね。」

マダム「あ～らこちらも素敵、ダビンチですわね。」

マダム「あら、この絵なら私にもわかるわ。ピカソよね。」

係員「いいえ奥様、それはダビンチでございます。」

係員「いいえ奥様、それがルノワールでございます。」

係員「いいえ奥様、それは鏡でござ